

次世代認定マーク「くるみん」の取得について

平成 27 年 8 月 20 日

国立がん研究センター

国立がん研究センターは、平成 27 年 7 月 27 日付にて東京労働局より労働者の仕事と子育ての両立を積極的に支援する「基準適合一般事業主」（子育てサポート企業）に認定され、次世代認定マーク（愛称「くるみん」）を取得しました。

次世代育成支援対策推進法は次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境の整備のために、国、地方公共団体、事業主が行う取組である「次世代育成支援対策」を進めるため、それぞれの果たすべき役割等を定めた法律であり、事業主は労働者が仕事と子育てを両立させ、少子化の流れを変えるため、次世代育成支援対策のための行動計画を策定・実施していくこととされております。次世代認定マークはこの法律に基づき、労働者の子育て支援のための行動計画を策定、実施し、その成果が一定の要件を満たしていると認められた証に付与されるものです。

今回の当社認定マーク取得は育児休業制度の拡充、残業削減への取組、育児にかかる勤務時間短縮等の措置等が認められたものです。

当センターは、家族の支援があってこそ活躍できるという考えに基づき、どのようなライフステージにおいても職員が安心して活躍できるように、今後も制度の改善や導入を推進していきます。

